



ひまわり

しゃぼん玉ショー ~バブリン先生がやってくる!~



令和5年8月26日(土)、今年は「学校に泊まろう」の中止に伴い、西小学校体育館でしゃぼん玉ショーを開催しました。

子どもたちから「バブリン先生!」の大声援を受け、たくさんのしゃぼん玉に囲まれてパフォーマーのバブリン先生が登場。次々に飛び出してくる大小様々な色とりどりのしゃぼん玉に、参加した全員が心を癒されました。またキャラメルの香りが漂う煙が詰まったしゃぼん玉や、ペットボトルや牛乳パックなど家にある身近なものを使って作るしゃぼん玉には、好奇心をくすぐられました。

最後は子どもたち一人一人が、バブリン先生が作る大きなしゃぼん玉の中に入り記念撮影。夏休み最後の最高の思い出になりました。

ショーが終わり地域のお母さん特製の美味しいカレーに舌鼓をうった後は、デザートのかき氷やすいか割り、オリオンACプラザのお化け屋敷と射的体験、思い出日記作りと盛りだくさんの一日でした。

ご参加、ご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。



地域のまちなみを楽しもう!

下町情緒あふれる葛飾柴又へ

5月からコロナも5類に移行し、行動に制限もなくなりました。十分に話し合いをしたうえで、思い切って県外に行こう!ということになり、葛飾柴又に行ってきました。葛飾柴又といえば、やはり「フーテンの寅さん」ですね。まず初めに、寅さん記念館を見学しました。実際の映画のセットが展示してあったり、ジオラマで町並みを再現していたりと、映画の中に入り込んだ気持ちになりました。

自由行動では、柴又帝釈天や山本亭を見学する方や帝釈天参道で美味しい物を食べたり買い物をする方など、皆さん思い思いの時間を過ごされたようです。参加された方は一様に楽しかったと笑顔で話をされていました。ご参加ありがとうございました。



令和5年10月7日(土)

第20回歳末チャリティ餅つき大会

令和5年12月2日(土)

今年も大勢のお父さん、お母さん、大学生の方々にご協力いただき、歳末チャリティ餅つき大会を開催し、美味しいあんこ餅やきな粉餅をたくさん作ることができました。

餅つき未経験の方からも、地域のベテランさんから作り方の手ほどきを受け安全に楽しめた、という声が聞こえました。

また西小学校1年生の餅つき体験では、小さな手で一生懸命杵を持ち上げ心をこめてお餅をついていました。

今年も大勢の皆様にご購入いただき無事に完売できました。ご協力ありがとうございました。



☆今年度決算

売上	71,601円
歳末助け合い募金へ	16,601円
西地区まちづくり基金へ	55,000円

環境部会

今年度は、美化清掃活動や花いっぱい運動を中心に活動しました。

美化清掃活動は、地域ボランティアの方々毎月第3土曜日、コミュニティセンター周辺の清掃活動をしています。

コミュニティセンター正面に撫子やシクラメン等を植え、花につつまれたまちづくりを目指し景観美化にも取り組みました。

心を豊かにしてくれる美しい地域を目指してこれからも活動して行きたいと思えます。



防犯部会

<環境点検活動>

令和5年7月8日(土)

今年度の活動は、約30名が参加しました。宇都宮市の生活安心課の方にご協力いただきヒヤリハットの多い箇所を中心に3つのルートに分かれ活動しました。問題箇所は市に改善依頼し、順次改善予定です。



<防犯講習会>

令和6年1月20日(土)

宇都宮市消防局による現場映像通報システム「LIVE119」についてと、栃木県くらし安全安心課による「ながら見守りについて」の講習を行い、たくさんの方にご参加いただきました。

伝統文化部会

～文化庁伝統文化親子教室事業～

西地区ひまわり太鼓

今年度も和太鼓「楽」代表川俣弘子先生とリーダー川俣竜仁先生のご指導のもと活動しました。西小学校体育館で20回以上の練習を行い、フェスタmy宇都宮・西地区大運動会・宮まつりなど多くのイベントにも出演しました。今年もたくさんの新しいメンバーが入会し、楽しく活動することが出来ました。



ふる里を知る子どもの郷土料理教室

西小学校の3年生から6年生の親子を対象に全7回の教室を行いました。アサヒクッキングスクール校長吉野ひろみ先生のご指導のもと、耳うどんやしもつかねなどの郷土料理やおせち料理などの伝統料理を作り美味しくいただきました。また、柏村祐司先生にお話をいただき、日本の伝統や宇都宮の郷土料理について学びました。



西地区社会福祉協議会

敬老を祝う音楽会

令和5年9月9日(土)

西小学校体育館で敬老を祝う音楽会を開催しました。令和5年度の西地区の100歳敬老者は2名いらっしゃいました。式典では来賓あいさつの他、西小学校児童代表がお祝いの言葉を贈りました。

音楽会では西小児童によるピアノ演奏や一条中学校生の演奏、西地区ひまわり太鼓の演奏が行われました。また、「宇都宮鳶木遣り保存会」会員の大貫裕様をお迎えし、お話と木遣り唄を披露して頂きました。

ご来場、ありがとうございました。



西地区スポーツ協会



親子でまちなかウォーキング

令和5年11月4日(土)

青空の下、親子ウォーキングを開催しました。講師に宇都宮市立一条中学校長増山孝之先生をお呼びして、地域の歴史のお話を聞きながら約5kmのコースを歩きました。伝馬町屋台はほとんどの親子が初めて見るようでその素晴らしさに感動していました。大いちょうや松が峰教会でも先生の話聞く子ども達の真剣な目が印象的でした。たくさんのご参加、ありがとうございました。

また、9月に開催された宇都宮市民スポーツ大会に、男子バレーボールとソフトボールとゴルフで参加しました。選手の皆さん、お疲れ様でした。



西地区交通安全推進協議会

西小学校児童の登校班《班长プレート》を作成して贈りました。児童の皆さんは、登下校の際は交通事故にあわないように注意してください。また、令和6年2月20日に宇都宮中央交通安全協会より「交通安全功労団体」として表彰されました。地域の皆様のご協力に感謝致します。



西小学校からのお知らせ

令和5年の7月から、校長寿命化改修工事が始まりました。第1期の南校舎の仮工事が終了し、現在、第2期の北校舎の改修工事が行われています。第3期の南校舎改修工事で完了しますが、工事完了は令和8年1月の予定です。工事関係車両の出入り、工事に係る騒音、学校施設貸与の制限等、ご迷惑をおかけしますが、ご理解・ご協力をよろしくお願い致します。



シリーズ わたしたちのまち、再発見!! (第6回)

“多世代交流×暮らしのお困りごと解決” 西地区支え合い活動

2022年より、西地区ひまわり協議体(会長：松岡明直)とNPO法人とちぎユースサポーターズネットワーク(代表：岩井俊宗、以下NPO)が協働して、地域の暮らしのお困りごと解決にむけた「西地区支え合い活動」を行っています。西地区の小学生、中学生、高校生を中心に、地域外からも大学生や20代社会人が担い手となって、庭先の草刈りなどを実施しています。西地区ひまわり協議体では、地域の民生委員さん、福祉協力員さんと連携して、必要としている人への情報提供などを行い、コミセンでは依頼の電話を受け付けて下さり、NPOでは連絡を受け、依頼者とコミュニケーションを図り、活動内容、日程等を調整し、当日4名程度の若者たちと活動する連携をしています。



活動の現場では、依頼者の方からお庭に子どもたちがいてくれる風景が嬉しいという声やおやつを子どもたちと一緒に食べながら楽しそうにお話している様子が毎回見られます。子どもたちも自分たちが必要とされたり、喜んでくれる一言が嬉しいようで、意欲的に継続して関わってくれています。ご依頼には、1回2000円程度費用を頂いておりますが、この費用を当日参加してくれた子どもたちに「お駄賃(1回200円～400円)」も渡しています。なかなか他者に“助けて”はいづらいかと思いますが、ご依頼の数だけ、西地区の子どもたちに「喜びを提供できる自信」が育まれていく機会にもなっています。ぜひ、一度、暮らしのお困りごとをご相談いただけましたら嬉しいです。

2022年8月から現在、8件のご依頼に対し、延べ50名の活動になります。

お困りごとのご相談、ご依頼は、
西地域コミュニティセンター 電話・FAX 028-635-7141(火～土 9:00～17:00)

一緒に活動したい方は、こちらのQRコード(구글フォーム)からお申込みください。
本件に関する問い合わせにつきまして
NPO法人とちぎユースサポーターズネットワーク
岩井俊宗 028-612-1575 ysn_office@tochigi-ysn.net へご連絡ください。



Voice 次に繋ぐ

昔、広島カープが万年Bクラスだった時、フロントは優勝請負人と言われた人に監督を依頼しました。

彼はすぐに選手の宿舎を尋ねました。しばらく宿舎内を見学してきた彼は、即座に監督の要請を断りました。不審に思った球団幹部は彼に尋ねました。

彼は「今の選手の状態は自分さえよければと思っている。これでは優勝などおぼつかない。」と答えました。

球団幹部はどこにそんな点があるのかと問いました。

彼は「宿舎のトイレのサンダルが乱雑なのは、自分が用をたしたら、スリッパは次の人のことを考え揃えておくものだ、野球は連繋プレーである。自分のことしか考えないようでは野球人としての基本に欠けている。」

さて、今の日本の現状はどうでしょうか。お金集めは秘書がスタッフが、自己中心過ぎでしょう。少しは自分の事務所のスリッパでも揃えたらどうですか。



文責 ー 松岡 明直ー

西地区地域ビジョンの見直し

2009年3月に「NISHIブランド力100倍まちづくり大作戦」と題した西地区地域ビジョンが製作されて15年が経ちました。西地区を取り巻く状況も道路の拡張、学校施設の移転など大きく変化しております。

現在、西地区ビジョンをこの先の10年にも掲げられるように見直しをしております。地域の皆様からもご意見をいただきながら進めてまいりますので、ご協力をお願いいたします。



編集後記

3月は卒業の季節です。慣れ親しんだ学校や職場を離れ、これまでと違う環境で生活する不安を感じる方もいらっしゃるでしょう。でも、新しい季節は自分をリフレッシュする良い機会でもあります。

私自身この1年間を振り返りますと、恥ずかしいことや反省することがたくさんありましたが、気持ちを前向きに切り替えて新年度を気持ちよく迎えようと思います。

編集委員一同

